



JPN Class

Online school - 日本語で学ぼう

国語の学習

小学校

六年生

六月 第④週

〈討論会をしよう〉





みなさんにお知らせ

1. 質問があったら、メールをください。すぐお返事します。
 2. 自分が書いた文章を見てもらいたいときはメールで送って
くれば、直して送り返します。
- ❖ メールアドレスは、 Akiko@JPNCClass.com です。
 - ❖ 授業で使ったスライドはWebページ <http://JPNCClass.com> から
印刷やダウンロードができます。



お家の方へ

1. 授業で使う文章を印刷する際、お子さんのお手伝いをお願いします。
 2. ノートは特に規定はありませんが、漢字学習用と国語のノートの2冊を用意してあげてください。
 3. 質問や作文などの添削はメールで随時受け付けています。積極的に送るように、声掛けをお願いします。
- ❖ メールアドレスは、 Akiko@JPNCClass.com です。
 - ❖ 授業で使ったスライドはWebページ <http://JPNCClass.com> から印刷やダウンロードができます。

① 授業で使う文章を印刷してください。



印刷の仕方

1. Webページ <http://JPNCClass.com> へ行きましょう。
2. YouTube授業をクリックしましょう。



JPN Class
Online school - 日本語で学ぼう

お知らせ YouTube 授業 オンライン授業 講演会・セミナー
講師プロフィール ご意見・連絡先

日本語で学ぼう！ 小学生、中学生向けオンライン授業

ようこそ JPN Class へ

JPNClassは、海外に暮らす子どもたちとご家族をサポートする目的で開設されました。子どもたちにオンラインでの国語などの授業を提供します。また、ご家族と海外での日本語教育や子育てについて共に考える講演会やセミナーを開催します。

授業は、オンライン授業（Zoom）、ビデオ（Youtube）を通して提供します。現在お住まいの地域に日本語補習校など日本語を学ぶ学校がない、行く時間がない、あるいは自分のペースで日本語の勉強を進めたいといった子どもたちに最適です。

詳しくは、オンライン授業、YouTube授業、講演会・セミナーのページをご覧ください。



印刷の仕方

3. 小学6年の教科書をクリックしましょう。



トップ [YouTube 授業](#) ▾ オンライン授業 講演会・セミナー 講師プロフィール お知らせ
ご意見・連絡先

日本語で学ぼう！ 小学生、中学生向けオンライン授業

YouTube 授業

小学4年 国語

[YouTube チャンネル](#)

[YouTube ビデオ&スライド](#)



小学5年 国語

[YouTube チャンネル](#)

[YouTube ビデオ&スライド](#)



小学6年 国語

[YouTube チャンネル](#)

[YouTube ビデオ&スライド](#)



中学1年 国語

[YouTube チャンネル](#)

[YouTube ビデオ&スライド](#)



印刷の仕方

4. 小6国語 6月第4週 〈スライド (PDF)〉をクリックしましょう。

 JPN Class
Online school - 日本語で学ぶ
トップ YouTube 授業 オンライン授業 講演会・セミナー 講師プロフィール お問い合わせ
日本語を学ぶ！ 小学生、中学生向けオンライン授業

小学6年国語

YouTube チャンネル小6国語 (チャンネル登録をしよう)

YouTube ビデオ&スライド ライブラリー

6月

小6国語	6月第1週	< YouTube ビデオ >	< スライド (PDF) >
小6国語	6月第2週	< YouTube ビデオ >	< スライド (PDF) >
小6国語	6月第3週	< YouTube ビデオ >	< スライド (PDF) >
小6国語	6月第4週	< YouTube ビデオ >	< スライド (PDF) >

討論会をしよう

一つの問題を、「肯定・否定の両面から考えること」によって、より多くの人が納得できる新しい解決策が見つかるかもしれません。
中田さんのクラスでは、図書係が学級文庫に置く本を集めようと呼びかけたところ、「まんがでもいいんですか。」という質問がありました。それに対して、肯定する意見の人と否定する意見の人がいたので、その問題について討論会をすることにしました。
〈討論会の準備〉

- ① 話題について、まず一人一人が、肯定と否定の両方の立場で考え、それぞれの意見をまとめてみる。
- ② 司会と記録係を決める。
- ③ 肯定の立場で意見を述べる人、否定の立場で意見を述べる人を、五人ずつ決める。あとの人は、討論を聞くグループになる。
- ④ 肯定グループと否定グループは、それぞれ相談して、「最初の主張」をまとめる。自分たちの意見が正しいことの理由を述べる。
- ⑤ 肯定グループと否定グループは、それぞれ役割を分担する。
 - ・ 初めの主張をする人 (二人)
 - ・ 最後の主張をする人 (二人)
 - ・ 討論を聞くグループからの質問に答える人 (三人)

を置くことに反
へ庫は、家ではな
まな本を読む
たほうがよいと
です。学級文庫
を置くと、家で
もまんがばかり
になつてよくな
ります。



5. がついているページを印刷しましょう。



②必ず用意してください

- ・国語のノートと漢字ノート
- ・筆記用具（赤ペン、赤えんぴつも必要）

③気をつけること

- ・大事だと思うところはノートに書いてください。

- ・「ビデオを止めてください。」と言われたら、ビデオを止めて、先生の指示にしたがってください。



- ・必要があるときは、ビデオを止めて、もう一度ビデオを見たりしてください。

先週の宿題

1. 漢字

新しい漢字の復習をしましょう。

2. 音読

「ガイドブックを作ろう」「よりよい文章にするために」を読みましょう。

3. 作ったガイドブックを読み返しましょう。

「よりよい文章にするために」 3-1 を参考に、作ったガイドブックを読み返し、直したいところは直しましょう。



一つの問題を、肯定・否定の両面から考えることによって、より多くの人が納得できる新しい解決策が見つかるかもしれません。

中田さんのクラスでは、図書係が学級文庫に置く本を集めようと呼びかけたところ、「まんがでもいいんですか。」という質問がありました。それに対して、肯定する意見の人と否定する意見の人がいたので、その問題について討論会をすることにしました。

△討論会の準備△

- ① 話題について、まず一人一人が、肯定と否定の両方の立場で考え、それぞれの意見をまとめてみる。
- ② 司会と記録係を決める。
- ③ 肯定の立場で意見を述べる人、否定の立場で意見を述べる人を、五人ずつ決める。あとの人は、討論を聞くグループになる。
- ④ 肯定グループと否定グループは、それぞれ相談して、「初めの主張」をまとめる。自分たちの意見が正しいことの理由を述べる。
- ⑤ 肯定グループと否定グループは、それぞれ役割を分担する。
 - ・ 初めの主張をする人（一人）
 - ・ 最後の主張をする人（一人）
 - ・ 討論を聞くグループからの質問に答える人（三人）

《討論会の進め方》

まんがを置くことに賛成です。

理由は二つあります。一つはまんがを置けば、楽しい学級文庫になって利用する人が増えると思うからです。もう一つは、まんがをきつかけにして、ほかの本も読むようになることが期待できるからです。

初めの主張

討論会を聞くグループは、どんな質問をするか相談する。

まんがを置くことに反対です。

学級文庫は、家ではなかなか読まない本を読む場所にしたほうがよいと思うからです。学級文庫にまんがを置くと、家でも学校でもまんがばかり読むことになってよくないと思います。

《新しい漢字》

討論会 トウブンカイ

否定 ヒネイ

解決策 ケツゲツサク



質問とその答え

質問

学級文庫の役割を考えると、楽しいだけのまんがはよくないと思いますか、どうですか。

まんがは、例えばここに持ってきたもののように、歴史や伝記をあつかったものなど、楽しいうえに学習に役立つものがあります。学級文庫にふさわしいものを選びたいと思います。

質問

なぜ、まんがばかり読むとよくないのですか。

ぼく自身、まんがはいくらでも読めますが、字ばかりを見ると、なんとなく難しそうで、開くのがおっくうになってしまいます。同じように感じる人は、ほかに何人もいました。

肯定グループと否定グループは、最後にどんな主張をするか相談する。

最後の主張

討論会を聞くグループは、まとめるためにそうだんをする。

学級文庫にまんがを置くことに賛成です。

ふさわしいまんがを選んでおくようにすれば、楽しい学級文庫になつて、利用者が増えると思うからです。また、いろいろな本に親しむのも学級文庫の役割で、まんがだからだといつて除くのはおかしいと思います。

学級文庫にまんがを置くことに反対です。たとえ学習に役立つものだとしても、まんがばかり読んでみると、活字だけの本は読みたくなくなりません。まんがは家で読めばいいと思います。

《新しい漢字》

のぞく

学級文庫にまんがを置くのはよいか。

	肯定	否定
自分の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・まんがはおもしろい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まんがは家で読める。 ・まんがの表紙はうすいので、たくさんの人が読んで破れると、問題になる。
討論会での意見	<ul style="list-style-type: none"> ・まんがをきっかけにして、ほかの本も読むようになる。 ・まんがには歴史や伝記をあつかったものなどがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級文庫は、家ではなかなか読まない本を置く場に。 ・ほかの本を読まなくなる。

○討論会の疑問点

- ・みんなの目指す学級文庫はどちらか。

①楽しくて、利用者が多い。

②家ではなかなか読まない本を読む。

○討論会での「なるほど」

- ・まんがばかり読んでいると、ほかの本を読まなくなる。



討論を聞くグループのまとめ

学級文庫にまんがを置くことに賛成する。肯定グループの人が見せてくれたように、新しいものがあるようです。それらは、多くの人が楽しめて、利用者を増やすのに効果があると思います。ただし、活字の本が利用されなくなる心配があるというのを置いてみて、ほかの本の利用の様子を確かめてみてはどうでしょうか。



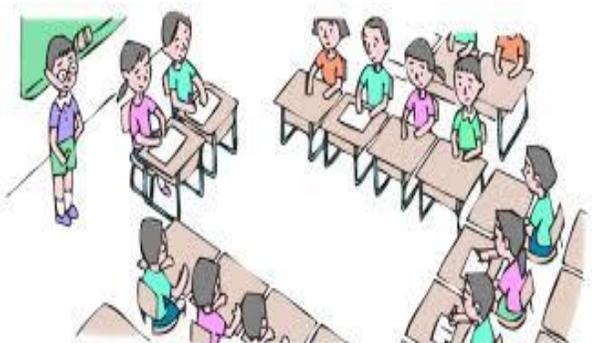
討論会のおときは

- 議論の筋道に沿って発言する。
- 説得力のある話し方を工夫する。
 - ・考えを先に、理由をあとに話す。
 - ・体験や具体例を入れて話す。
- 相手の主張や、質問に対する答えをよく聞き、それをふまえて発言する

▼討論会の話題例

- ・あやまるときは、電話よりも手紙がよい。
- ・物語は、テレビや映画で楽しむよりも本で楽しむほうがよい。
- ・路上から、ごみやたばこの吸い殻をなくすには、捨てた人から罰金を取るとよい。
- ・動物園にいる動物は幸せである。
- ・お年寄り専用の座席を増やすべきである。

討論会の話題例から二つ選び、それぞれに対する自分の意見を、肯定・否定両方で書きましよう。



《新しい漢字》

筋道

捨てる

専用

座席

討論会の進め方

(1) 討論会をするために、どんな手順で準備をしますか。

- () 司会と記録係を決める。
- () 肯定グループと否定グループは「初めの主張」をまとめる。
- () 肯定グループと否定グループを五人ずつ決め、あとの人は、討論を聞くグループになる。
- () それぞれのグループのメンバーは、初めの主張をする人、最後の主張をする人、討論を聞くメンバーからの質問に答える人と、役割を分担する。
- () 話題について、一人一人が肯定と否定の両面の立場から、それぞれ意見をまとめる。

(2) 討論会をするときに気をつけることをまとめましょう。

- 議論の筋道に沿って発言する。
- 説得力のある話し方を工夫する。
- ・ () を先に、() を後に話す。
- ・ () を入れて話す。
- ・ () や質問に対する答えをよく聞き、それをふまえて発表する。



(1) 討論会をするために、どんな手順で準備をしますか。

(2) 司会と記録係を決める。

(4) 肯定グループと否定グループは「初めの主張」をまとめる。

(3) 肯定グループと否定グループを五人ずつ決め、あとの人は、討論を聞くグループになる。

(5) それぞれのグループのメンバーは、初めの主張をする人、最後の主張をする人、討論を聞くメンバーからの質問に答える人と、役割を分担する。

(1) 話題について、一人一人が肯定と否定の両面の立場から、それぞれ意見をまとめる。

(2) 討論会をするときに気をつけることをまとめましょう。

○議論の筋道に沿って発言する。

○説得力のある話し方を工夫する。

・ (考え) を先に、(理由) を後に話す。

・ (体験や具体例) を入れて話す。

・ (相手の主張) や質問に対する答えをよく聞き、それをふまえて発表する。



《新しい漢字》

書いて覚えましょう。

討論会

討 討 討 討 討 討 討 討 討 討 討

否定

否 否 否 否 否 否 否

解決策

策 策 策 策 策 策 策 策 策 策

策 策 策

除く

除 除 除 除 除 除 除 除 除 除

筋道

筋 筋 筋 筋 筋 筋 筋 筋 筋 筋

捨てる

捨 捨 捨 捨 捨 捨 捨 捨 捨 捨

捨 捨

専用

専 専 専 専 専 専 専 専 専 専

座席

座 座 座 座 座 座 座 座 座 座



《新しい漢字》

読み方をノートに書きましょう。

討論会

否定

解決策

除く

筋道

捨てる

専用

座席



《新しい漢字》

読み方をノートに書きましょう。

答え合わせをしましょう。

討論会

とうろんかい

否定

ひてい

解決策

かいけつさく

除く

のぞく

筋道

すじみち

捨てる

すてる

専用

せんよう

座席

ざせき



宿題

次回の授業までにやる勉強です。

必ずやりましょう。

1. 漢字

新しい漢字の練習をしましょう。

2. 音読

「討論会をしよう」を読みましょう。

3. 討論会の進め方

「討論会の進め方」を、 ¹  ² を見ながら復習しましょう。また、ノートのとまとめた討論会ノートの書き方も復習しましょう。



JPN Class

Online school - 日本語で学ぼう

国語の学習

小学校

六年生

年間学習表



8月 (夏休み=授業は3回)	7月 (夏休み=授業は3回)	6月	5月	4月		
		<p>討論会のをしよう 討論会の流れと進め 方を学習しよう。</p>			<p>1年間の学習を通し て 先生の話聞き、学 習を進めよう。</p>	話す／聞く
<p>本は友達 自分の好きな本を紹 介しよう。</p>	<p>森へ 「森へ」を読んで、 どんなことを考えた か、テーマを決めて 書こう。</p>	<p>ガイドブックを作る う 読み手に必要な情報、 自分が伝えたいこと をふまえて、文章を 書こう。</p>	<p>生き物はつながりの 中に 文章全体を短くまと めよう。(要約しよ う。)</p>	<p>カレライス 主人公と似た経験に ついて書こう。</p>	<p>新聞記事 記事の要約をし、記 事に対する自分の意 見を書こう。</p>	書く
<p>船りんご 詩の言葉に現れた筆 者の気持ちを読み取 ろう。</p>	<p>森へ 情景を想像しながら 読んで、森のイメー ジを豊かに伝える効 果的な表現を味わお う。</p>	<p>短歌・俳句の世界 短歌や俳句を読んで、 リズムや言葉の美し さを感じよう。</p>	<p>生き物はつながりの 中に 筆者が文章を通して 一番言いたいことは 何か考えよう。</p>	<p>カレライス 主人公の気持ちを考 え、自分と重ね合わ せて読んでみよう。</p>	<p>新聞記事 記事の内容を読み取 ろう。</p>	読む
<p>同じ訓を持つ漢字 同じ訓を持つ漢字そ れぞれの意味と使い 方を知ろう。</p>			<p>暮らしの中の言葉 ことわざや漢字四字 の言葉の、意味や使 い方を理解しよう。</p>	<p>漢字の形と音・意味 漢字の音を表す部分、 意味を表す部分を知 り、漢字の組み立て を理解しよう。</p>	言葉	

1月 (冬休み=授業は3回)	12月 (冬休み=授業は3回)	11月	10月	9月	
	自分の考えを発信しよう 自分の考えをインターネットを使って、友だちに発信しよう。			みんなで生きる町 調べたことや考えたことを分かりやすく伝えよう。	話す／聞く
今、わたしは、ぼくは 自分の思いが伝わるような表現を身に付けよう。	自分の考えを発信しよう 「平和」に関する資料を通じて、自分の考えを書こう。	イートハーヴの夢 宮沢賢治の考えについて分かったこと、思ったことを書こう。	やまなし この作品を読んで思ったことを、自分なりにまとめてみよう。	みんなで生きる町 調べたことをもとに、提案書を作ろう。	書く
感動を言葉に見たり感じたりしたことをもとに、心のつぶやきを言葉にしよう。	平和のとりでを築く 文の書き方の特徴に気をつけて、筆者の考えを読み取ろう。	イートハーヴの夢 宮沢賢治の考え方や生き方を読み取ろう。	やまなし 独特な言葉や表現を味わおう。情景を想像しながら読んで、作品の特徴を考えよう。	みんなで生きる町 だれもが暮らしやすくするにはどうしたらいいか考えよう。	読む
漢字クイズ 小学校で習った漢字を、正しく理解しているか確かめよう。	インターネットと学習 インターネットを学習に役立てるために、注意することを確かめよう。	覚えておきたい言葉 教科や社会生活の中で使われる言葉の意味を理解しよう。	熟語の成り立ち 漢字二字・三字・四字以上の熟語について理解を深めよう。	日本で使う文字 平仮名と片仮名の由来を知ろう。ローマ字とのかかわりを知ろう。	言葉

	3月	2月	
			話す／聞く
	<p>今、君たちに伝えたいこと 筆者が伝えたいことをまとめ、俺に対する自分の考えを書こう。</p> <p>生きる 「生きる」の形をまねて、詩を創ってみよう。</p>	<p>わたしたちの言葉 いろいろなあいさつについてまとめてみよう。</p>	書く
	<p>今、君たちに伝えたいこと 筆者が経験をとおして子どもたちにつたえたいメッセージを読み取ろう。</p> <p>生きる それぞれの連に注意しながら、作者の考える「生きる」を読み取ろう。</p>	<p>海の命 周りの人々とのかわりの中で成長していく主人公の姿を読み取ろう。登場人物の言動から生き方や考え方を読み取ろう。</p> <p>言葉の橋 詩を味わい、心を伝える言葉の働きについて筆者の考えを読みとろう。</p>	読む
<p>六年生の漢字 六年生で習った漢字の復習をしよう。</p>			言葉



JPN Class

Online school – 日本語で学ぼう

国語の学習

小学校六年生

六月 第④週

「いいね」

「チャンネル登録」

してください！

また来週。

